## 「クール・ジャパン官民有識者会議」提言(概要)

## 経緯

〇有識者、関係省庁の参加を得て、昨年11月より8回開催。 (座長:福原義春 資生堂名誉会長、座長代理:松岡正剛 編集工学研究所 所長)

## 基本メッセージ:新しい日本の創造

- 〇日本人が本来持っていた環境調和型、省エネルギー型のライフスタイルや産業構造の原 点に立ち帰り、創造と進化を遂げる。
- ○「現場で頑張る人」、「世界の舞台に挑戦する中小企業、若者」を支援する。

### 政策の柱

- 1. 日本のブランドの強力な発信
  - 〇「クリエイティブ・ディレクター・チーム」の設定
  - ○東日本の「復興物語」の記録と情報発信
  - ○「現場で頑張る人」の物語の抽出と情報発信
  - 2. 東日本の復興への貢献
  - ○「産業再生、コミュニティー再生プラン」の公募
  - ○東日本の地域産品のブランディング
  - 〇ライフスタイルのブランド化とまちづくり

- 3. 創造基盤の構築
- ○地域活性化~クリエイティブ・ハブの構築(クリエイティブ東京、地域におけるクリエイティブ・ハブの整備(総合特区制度の活用など))
- ○新しいライフスタイルのデザイン
- 〇人材育成
  - 4. 海外展開

○「クール・ジャパン戦略推進事業」の実施

1

# 海外展開プロジェクト(先行案件)

#### 「フランス」×「コンテンツ」,「食」,「デザイン」,「ものづくり」

- Japan Expo(6/30-7/3)
  - 日本のポップカルチャーを紹介する欧州最大のイベント。 主催はフランス人。昨年は18万人参加。
  - 東日本をはじめ日本各地の地域産品、アパレル、食を展示。 楽天のeコマース基盤を活用し、継続的ビジネスにつなげる。
  - 観光庁、外務省、JETROと連携。
- Future en Seine(6/23-26)
  - 革新的なデジタルコンテンツ技術やメディアアートの展示会・ 参加者延べ90万人以上。
  - ダンスロボット、VOCALOID(「初音ミク」等)を展示・実演。
  - 日仏産業間に協力覚書あり。











- シンガポール中心街(オーチャード通り)に、日本の若者ファッションを象徴する新興アパレルを "HARAJUKU STREET STYLE"として、9月から出店。
- 現地メディアと連携し、日本のファッションをプロモーション。
- 現地百貨店など流通企業と連携し、販路開拓。現地消費者の受容度調査を行い、今後の進出企業のための市場データ収集も行う。







# 今後実施する海外展開プロジェクト(例)

#### 「欧州」×

#### 「ファッション」、「食」、「コンテンツ」、「デザイン」、「ものづくり」

- ブランド発信拠点である「欧州」で、日本のクリエイティビティを総合的に発信し、ブランド化する。アジア事業と連携し波及効果も狙う。
- 例えば、ファッションを核に食、コンテンツ、デザイン、ものづくりなどの「日本らしさ」の情報発信を、世界の流行の発信源となるイベントや商談会の機会を利用して実施する。

※「すまい」については中長期的戦略を検討中。

※「観光」については各事業との連携を行う。

#### 「中国」×

#### 「ファッション」、「食」、「コンテンツ」、「デザイン」ほか

- 海外展開のインセンティブ付与やボトルネックの解消など、新たなコ
- ・ ンテンツ流通プラットフォームを構築し、海外展開を促進する事業を 支援。
- 現地にネットワークを持つ企業と連携し、日本コンテンツやエンター テイメントを発信。ファッション、食、デザインなどの取組とも連携し、 日本ブランドのイメージ回復を図る。

#### 「ブラジル」×「コンテンツ」、「家電」ほか

- 2014年ワールド・カップ、2016年オリンピック開催を見据え、継続的な日本ブランドの浸透と、我が国産業界全体のブラジル展開の後押しとなるような取組を支援。
- 例えば、日本関連の既存イベントを活用し、コンテンツ、食、観光、 家電などの現地消費者の嗜好調査とブランド発信を連携して展開。

#### 「インド」×

#### 「ファッション」、「食」、「コンテンツ」、「デザイン」ほか

- 中期的により多くの日本企業の進出が見込まれる巨大市場で、日本ブランドの浸透を図り、我が国産業界全体のインド展開の後押しとなるような取組を支援。
- 2012年の日印国交樹立60周年も念頭に、クリエイティブ産業のみならず、自動車、家電メーカー、食関連産業などと連携する。

#### 「東南アジア」×「食」、「コンテンツ」ほか

■ シンガポールやベトナムで、食、コンテンツなどの分野で、現地の商業拠点やイベントを活用して、人的ネットワークを構築し、現地進出と東南アジア全域、中国本土への展開を狙う。

#### 「工芸ルネサンス」(ものづくり・地域産品)

■ 東日本復興と連動しながら、全国各地の地域産品などをグローバル流通とつなぎ、ブランドを維持・開発し、海外市場に売り込む。

#### 現地タスクフォースの設置

■ 在外公館、JETRO、JNTOなど現地政府関係機関による海外展開プロジェクトの支援を目的としたタスクフォースを地域ごとに設置する。